

会 振

も く じ

演劇α創出～役者バカの世界～	1
第31回大分県芸術祭 受賞者のよろこび	2
海外派遣研修者の報告	3
県病跡地「新設文化ホール」 建設構想	4～5
平成7年度基金事業アンケート	6～7
事務局だより	8



大分県芸術文化振興会議

№. 97

平成8.3

■発行人：仲町謙吉 ■編集人：末廣利人

(題字：堤隆山)



大分県民演劇制作協議会

代表 中沢とおる

演劇α創出～役者バカの世界～

昨年、『大友宗麟を支えた男、戸次道雪』（芸術祭閉幕行事）を公演した。加藤滋記NHK大分放送局長の、“新鮮、劇的ストーリー、舞台装置の工夫もいい”という劇評（大分合同新聞）を始め、多くのご好評を頂きホッとしました。観客がどう観たかは一番気になるところ。誰かがいった「お客様は神様です」は、ある意味で至言。観客がいてこそ舞台は成り立つ。

観客の多くは、「あの役者はよかった、うまかった。あの役者は云々……」と、役者の品定めをすることを楽しむ。ドラマ登場人物の印象をとおして、演じている役者の品定めをする。登場人物がドラマの中で生きていたとき、ドラマが生き生きとドラマを観客に語りかけているとき、役者は輝いているのだ。

ドラマとは、舞台空間全体に創りだされる幕あきから幕しめに至るまでの演劇作品全体のこと。そこには、時代への視点をもった原作が、テーマをもつ戯曲（台本）があり、それを生かす演出があり、演出を生かす装置があり、照明があり、音響、音楽があり、衣裳小道具があり、その中心に役者がいる。舞台を創る核は演出だ。

『戸次道雪』では、2つの段階と長方形のフロアに車をつけ、場面ごと10秒以内で自在に転換させた。SSという舞台両袖から投光される強い光で、装置は立体感を深め生命感をもつ。舞踊の照明とは本質的に違う。暗い奥にスライドを投写し、特定場面の風景を具象的に印象づけ、抽象的な装置と融合させ、その中であの時代の衣裳を身につけた役者たちに長い激しいせりふを叩きあわせ、史劇のもつリアリティを追求した。

役者は、役者自体の訓練と知性が不可欠だが、役者は、創出する舞台空間全体を的確に把握できる感性があって、始めて輝くのだ。

23年間、50作の歴史をもつ県民演劇の1作1作には、それを創ったエネルギーが溢れていたと自負しているが、そこには創作に参加した者たちの、泣き笑いの人生がこめられている。昔から俗に世間でいう“役者バカ”の世界がそこにある。



早川 和（県美術協会員）

第31回大分県芸術祭賞

受 賞 者 の 喜 び



大分県三曲協会
後藤 碩山

このたび、第31回大分県芸術祭賞を受賞して、身に余る光栄にただただ感謝の念一杯でございます。

前年の12月、芸術祭運営協議会で、第31回芸術祭の開幕行事の担当が決定して以来、直ちに実行委員会を設置し、開催に向けて周到な準備態勢を敷き、約10ヶ月に亘って鋭意努力を重ねて参りました。

この間、県教育庁文化課をはじめ芸術文化振興会議御当局・別府市の社会教育課の皆様方の絶大な御支援により、開幕公演は無事順調に終ることができました。これもひとえに皆様方の御厚情によるものと感謝しています。

この賞も、当協会会員各位の総力をあげての努力に対し授けられたものと受けとめており、あらためて会員一同深く謝意を表する次第であります。

この結集した力を、来年のプレ国民文化祭・再来年の国民文化祭本大会に向けて更に発揮すべく努力を重ねる覚悟でございます。

まことにありがとうございました。厚く御礼申し上げます。



大分県児童文化研究会
渡辺 源六

此の度凶らずも映えある功労賞をいただき、感激とともに身に余る光栄と恐縮している。

久留島武彦の生誕地玖珠町で生れ暮している私は、童話などを語ることに喜びを感じ、武彦の彦と童話のわを基本に名付けた「語りべひこわの会」の活動を主に、定期的に、また機会をとらえて語りを楽しんでいる。

受賞は自分だけでなく回りの方々のお陰であって、感謝をしているところであるが、これを機にますます精進して皆様にお報いせねばと、心している次第である。

私のささやかな動機で、子ども達が、人様

が喜んでくれば、それはそっくり私の喜びであり、これからも語りをだいにしたい。



大分県民演劇制作協議会
三ヶ尻 善子

県民演劇にかかわるようになってから、20年以上。長かったのか、短かったのか。まじめに一生懸命やってきたつもりである。中沢先生は、それをしっかり認めて下さり、この度の県芸術祭閉幕行事、「大友宗麟を支えた男・戸次道雪」では大役を与えて下さり、その上きびしく鍛えて下さった。思いがけず、奨励賞という大きな賞をいただき、私の地道な努力がむくわれたと、うれしいと同時に、ほっとしている。一昨年の歌舞伎教室で指導を受けた若柳寿和先生の意気に感銘し、習いはじめた日舞の発表会で初舞台をふみ、いい経験をさせてもらった事もあわせて、良き指導者、私を暖かく応援して下さいたくさんの友人に恵まれて、まだまだいろんな事を勉強し、平成10年の国民文化祭に向け、県民演劇の若い劇団員の牽引力となれるよう励むつもりである。



若柳流日本舞踊
若柳 寿和

第31回県芸術祭にて凶らずも奨励賞を賜り、厚く御礼申し上げます。

県下日本舞踊界では若柳流は少数派ですが、歴史的には初世花柳流家元様より独立致しました伝統と品格を重んじる流儀であり、全国的にも三大名流の一つに挙げられております。

此の度の受賞は大分県における「若柳流日本舞踊」を正しく御理解頂きお認め頂けたものと、会員一同率直に喜びを噛みしめている次第です。長年の地道な努力に評価を与えて下さった関係者各位に心より感謝申し上げます。

この名誉を心の糧として平成10年の国民文化祭に向け、活躍されている地元の他流の先生方の御指導を仰ぎ、いささかなりともお役に立てるよう力を尽くしたいと念じております。



ロシアダンスに学ぶ

大分県洋舞踊協会

荒 武 久美子

日本はいうまでもなく、世界中のクラシックバレエに大きな影響を与え諸派のメソッドの源となったロシアバレエ。平成7年度大分県芸術文化振興会議海外派遣研修者として、20年前に訪ソした折の宿題を果すためと、教師として初心に帰る為にロシアを選びました。ポリショイ劇場の鉄の扉、今回は東京の貝谷八百子バレエ団のご紹介でストレッチコフ教授（ロシア国民芸術家）にお世話頂き、二週間も劇場に通う事が出来、ロシアのメソッドを守り続けているレッスンや、舞台裏での仕事、また本公演を迎えるまでの過程をも研修出来ました。団員であり又、現在世界で人気、実力共にトップバレリーナであるニーナ・アナニアシビリさんが、膝を痛めていた為ベストの踊りを見る事は出来ませんでした。スターバレリーナが基礎レッスンを苦しみながらしていたのを見学出来たことは、私にとっては却って好運でした。ダンチェンコ劇場（モスクワ音楽劇場）のバレエマスター・ニコラーエフ先生のレッスンは、丁寧にゆっくり指導して頂き体で学ぶ事が出来ました。30日よりサンクトペテルブルグに移動し、公演やバレエ学校見学の他、ロシアダンスを見学出来ました。男性のクラシックのパ（動き）がロシアダンスの中に沢山あり、シドニーコンクールではロシアダンスが必要な事が納得出来ました。出発前にはロシアはとても危険だと、沢山の方々に心配して頂き、私自身も不安を抱いていましたが、バレエ用語は世界共通ですのでレッスンには支障なく、零下20度前後の中毎朝10時に劇場に向い、公演があった日は、地下通路を通ってホテルに帰りましたが、怖い思いをした事は一度もありませんでした。言葉の通じない国での緊張した毎日、詰め込めない程の沢山の研修内容で頭の中が混乱していましたが、研修者としての第一の義務である事故もなく無事に帰国出来た時は、ホッとしました。

大分では平成10年の国民文化祭に向い既に動き始めています。今回の経験が少しでもお役に立ち、大分の子供達にロシアバレエのメソッドを正確に伝えられればと思っています。素晴らしいこの機会を与えて下さった芸振の方々、様々なお力をお貸し下さった方々に感謝の気持で一杯です。本当にありがとうございました。



ダンチェンコ劇場



新県立文化ホール(仮称)の建設について

企画調整課 県病跡地開発担当 佐 世 繁 克

Q どんな施設ができるのですか。

A 具体的には、別表のような施設の複合施設です。県の施設は、次のような設計趣旨で整備します。

文化ホールは、大分県の文化の殿堂にふさわしい風格や美しさ、親しみやすさをもったデザインと、出演者、観客それぞれにとって機能的で、使いやすいホールを目指します。

また、県民の多彩な文化活動に対応する練習室・リハーサル室を、地下1階に合わせて10室整備します。

更に、この施設が、人々が集う賑わいの場となるため、正面玄関の機能を備えるとともに、ホール等の県施設、NHK施設、ホテル・商業などの民間施設を有機的に結び、イベント可能なスペースを持った、22mの高さのガラス屋根で覆われたアトリウム（屋内広場）を1階中央に設けます。また、絵画・写真・書などの文化活動の発表の場となる県民ギャラリーを地下1階に設けます。駐車場は、約300台を地下2階に整備し、周辺にも暫定の駐車場を確保します。

Q 大ホールはどんな特徴を持っていますか。

A 内外一流の音楽、舞台芸術が鑑賞できるホールとするため、コンサートホールにふさわしい残響時間（2.0秒程度）を有するとともに、十分な舞台の広さ（主舞台、上手、下手の側舞台）と充実した設備により演劇、オペラ、バレエ等各種の舞台芸術に適したホールです。

特に、従来の多目的ホールの欠点を克服するため、主舞台後部に収納する走行式音響反射板や残響可変装置を備え、音楽にも演劇にも最適な可変型ホールとします。

Q 中ホールの特徴は。

A 既設の芸術会館ホールとの機能分担を考え、室内楽等のコンサートを主目的とする、響きのよいシューボックス型のホールです。

一流の演奏家にも満足がいき、県内のアマチュアにとってもここで演奏することが目標となるようなホールを目指します。なお、舞台転換を伴わない演劇や演奏会などにも利用できるものとするため、舞台の天井を走行式にし、多機能化にも配慮しています。

Q 練習室・リハーサル室はどうですか。

A 音楽や演劇、舞踊、オペラ等のジャンルによるばかりでなく、ソロ、アンサンブル、オーケストラに対応できるよう大、中、小の部屋を設けます。リハーサル室は、大ホールの主舞台のアクティビングエリアと同じ面積を持ち、大練習室とともに小規模の発表会にも使用できるものとします。中練習室には録音編集室も付設します。

Q 複合施設にどんなメリットがありますか。

A NHKは、200～300席の小ホール（スタジオ兼用）や展示スペースともなる視聴者プラザを整備し、県民に開放するとのこと。また、ホテルやレストランを備えた複合施設であるため、コンサート後にゆっくりと食事やコーヒーを楽しむこともできると思います。

Q 今後のスケジュールは。

A いよいよ平成10年7月建物完成に向けて、この4月に建設工事に着工します。

開館は、平成10年10月を予定しています。

県・NHK・民間施設の概要

① 県有施設 (約42,900㎡)	
大ホール	約2,000席の多機能な可変型ホール。舞台は開口14~20m×高さ9~14m×奥行19m。オケピットを舞台面まで上げ、前舞台とすると奥行最大25m。
中ホール	約700席の室内楽等のコンサートを主目的としたホール。舞台は、オープンステージ形式で、水平走行天井、可動プロセニウムを設置。開口17m×高さ11m×奥行11m。
リハーサル室 練習室	リハーサル室は260㎡の面積。簡単な照明等の設備付設。練習室は大(1)、中(2)、小(3)の計9室。
文化情報センター 県民ギャラリー	文化情報ライブラリー・AV会議室のほか、絵画、写真、書などの展示発表の場となる県民ギャラリーを整備。
アトリウム (屋内広場) 等	ガラスで囲まれたアトリウム (屋内広場) や会議室等。
地下駐車場	地下2階に300台程度の駐車場 (有料)。
② NHK大分放送センター (約6,400㎡)	
スタジオ 小ホール	スタジオ機能のほか、音楽・演劇・講演会などに一般県民も利用可能な小ホール (可動席約200席、最大で300席程度)。
視聴者プラザ	視聴コーナー、展示コーナー、ギャラリー等を備え、県民に開放された空間。
放送センター	ニューススタジオやニュースセンター、技術コントロールセンター等、放送局の中核機能室。
その他	県民への技術支援も期待できるポスプロセクター (映像・音楽編集室)、情報資料センター等。
③ 民間施設 (約33,300㎡)	
ホテル	飲食施設、宴会場を備え、快適でゆとりある空間を持つホテル。客室数は150室。
商業施設等	飲食・物販等の商業施設、オフィス等。

平成7年度

基金事業アンケート

優れた舞台芸術並びに美術鑑賞をしていただくために、県内13会場で「ファミリー芸術劇場」「学校巡回公演」「文化キャラバン」などの事業を行いました。会場の皆さんに感想(アンケート)を書いていたので、紹介します。



学校巡回公演

6月20日

三重町三重東小学校
三重町第一小学校
三重町中央公民館

6月24日

姫島村姫島中学校

グループUNO



低学年にはわからないのではないのでしょうか。今回は独唱が主だったので、次回は独奏やアンサンブルなどをとり入れてほしい。男性の迫力ある歌をもう少し聞きたい。演奏者のそぶり手ぶり、声の大きさ、舞台での音楽の表現力等々皆さん感動した。

7月18~19日

津久見市日代中・学校巡回公演 臼杵市上浦小

大分大学混声合唱団

このような文化行事にふれることは大切なことだ。大変きれいなハーモニーでした。美しい声を知る(声の出し方)よい機会となった。歌をもっと多くききたかった。オペレッタは登場人物が楽しかった。



8月26~28日

竹田勤労者体育センター・学校巡回公演 (高山辰雄賞ジュニア絵画展)

大分県美術協会

優秀作品の展示でかなりな見ごたえがあった。又、説明もあり良かった。生徒たちの伸び伸び描いた作品を展示してあり、次の機会の鑑賞がたのしみだ。





9月12日

津久見市久保泊小・学校巡回公演

カサデ・ギターラ

とてもギターが上手です。ギターがどれくらいすごい楽器かがよくわかりました。子供達に身近な曲が多かったらと思った。子供達より感激の作文をいただきました。

10月21日

国見町伊美小・学校巡回公演

大分県庁職員吹奏楽団

生演奏と合わせ歌ったことが、大変楽しかったようだ。管楽器の迫力ある演奏は素晴らしい。テーマもよく歌の解説もはいりわかりやすかった。とても迫力があり楽しかった。



10月23～28日

中津市小幡記念図書館・文化キャラバン (絵画展)

大分県美術協会

もっと多くの人々に知らせる方法を工夫したら。優秀作品に接し感動した。土・日のゆっくりした時間が欲しい。



11月4日

直入町長湯小・学校巡回公演 下竹田小

大分県人形劇サークル協議会

子供たちは、劇中の人となり盛りあがった。今までに実人形劇（テレビではなく）を見た人は25%程度で、皆さん大変喜んでいた。



11月5日

三重町中央公民館・ファミリー芸術劇場

日本民謡梅幸会

年配の人が多かったので、民謡・踊り、好評であった。とにかく文化会館がほしい。



事務局だより

「文化を語る夕べ」盛大に開催

平成7年度の「文化を語る夕べ」が去る12月15日午後6時から、大分県共同庁舎13階レストランふんごに240人が集い、盛大に開催された。1年1回の文化団体の交流・親睦の場として開催して、早や本年で第10回目を迎えることになりました。

はじめに仲町会長が挨拶、続いて平松知事がお祝いのご挨拶、続いて地域文化功労者・県芸術祭賞受賞者の紹介並びに海外派遣研修者の紹介を行った。

自由歓談となり、本年の芸術文化活動などについて和やかに懇談した。

海外派遣研修者帰国

平成7年度芸術文化基金事業の海外派遣研修者荒武久美子さんが、このたび無事帰国しました。

荒武さんは、クラシックバレエの研修のため12月14日から1月3日の21日間、ロシア(モスクワ・サンクトペテルブルグ)本場のバレエを研修され、多くの成果を得、帰国しました。今後のご活躍を期待します。

基金運営協議会開催

芸術文化基金事業の円滑な運営をはかるため、芸振会長の諮問機関として設置されている基金運営協議会の新しい委員が、下記のとおり決まりました。

そしてさる3月8日、平成7年度の基金運営協議会が開催され、平成8年度事業概要などについて審議が行われ、諮問どおり答申が行われました。

大分県芸術文化振興会議基金運営協議会委員一覧表

現職	氏名	勤務公署名
大分経済同友会代表幹事	安藤 昭三	大分銀行
大分合同新聞社常務取締役	江藤 嘉美	大分合同新聞社
大分県立芸術会館長	立木 桐子	大分県立芸術会館
大分県小・中学校長協議会会長	堀 良生	大分市立南大分小学校
国際ソロプチニスト大分会長	今川 敦子	人権擁護委員
大分県中小企業団体中央会会長	山崎 正巳	株式会社 三信工業
大分県立芸術文化短期大学学長	安永武一郎	大分県立芸術文化短期大学
大分県商工会議所連合会会長	吉村 益次	株式会社 タイコー
大分県企画総室長	飯田 益彦	大分県庁
大分県教育委員会教育長	田中 恒治	大分県教育委員会

「個人会員証」発行

平成8年度、平成9年度の「個人会員証」を発行しました。個人会員証使用規定を尊重し、有効に活用して下さい。

新入会員紹介

番号	団体名	事務局所在地	代表者氏名及び住所		事務局長氏名及び住所		団体の目的	会員数	設立年月日	設立後の経過	備考
			氏名	住所	氏名	住所					
音楽65	大分県太鼓連合会		会長 河野正治		児玉則夫		会員の親睦と和太鼓の技術の継承向上・普及・交流・青少年の健全育成	15団体	平成6年6月18日	年末チャリティーショー・コンサート実施	
音楽66	女声コーラス「朝日」		松尾順子		赤松愁子		会員相互の親睦・生涯学習の場・音楽文化の向上発展に寄与する	50名	昭和52年4月	毎年合唱祭開催・記念コーラス大会出場・コーラス九州大会出場	
音楽67	大分県民謡うた連盟		池田萬龍		松井保夫		県内民謡界の普及・発展の寄与	500名	平成7年7月29日	民謡の発掘・継承普及	
舞踊19	大分県アマチュアスポーツダンス協会		藍沢寛一		山口茂信		生涯学習としてのスポーツダンス普及・芸術的スポーツとして普及・アマチュアダンス育成	300名	平成4年6月1日	九州ダンスコンテスト参加	
演劇13	沙羅の会		首藤順子		平松朱美		被害者3,000人の手記をもとに、朗読劇「この子たちの夏」を県下各地で公演・平和への願いを伝える	女12名	平成2年11月	毎年7～8月にかけて公演をしている	
音楽68	日本レセティツキインサエティ大分支部		渡辺朋子		北村宏通		音楽文化・主にピアノ部門の向上を目的とする	5名	平成7年12月1日		
音楽69	大分県長唄協会		芳村伊久之助		芳村伊久之助		伝統芸能の継承と発展及び後進の育成と親睦	25名	昭和28年	毎年芸術祭に参加	

番号	氏名	〒	住所	電話番号	部門
207	藤本 進三				美術
208	伊藤 輝和				〃
209	高倉 桂子				文芸
210	花柳瀧美輔				日舞